



年 組 名前

# 道新でワークシート



幅が狭くなった市道で行われた岩見沢市の除雪作業=昨年12月

「今季のような記録的豪雪に対しても、何とか乗り切れたのではないか」。岩見沢市の松野哲市長は今月10日の定例市議会で、除排雪体制の強化に一定の手応えを口にした。

岩見沢では昨年12月から降雪が本格化した。今年2月25日には積雪が205センチ、2012年2月の208センチに迫る観測史上2番目に達し、歩道は高い雪壁に覆われた。降雪が1日に20センチを超えたのは計17日。02年度以来の多さで市民は降りやまない雪にため息をつきながら雪かきに追わ

【岩見沢】今冬、記録的な豪雪に見舞われた岩見沢市は、除排雪体制強化と過去最大の予算投入で市民生活への影響を一定程度に抑えた。市は除雪が間に合わず自衛隊の支援を仰いだ9年前の経験を教訓に、積極的な取り組みを続けてきた。一方、市民の除雪作業中の事故が過去10年で最多となり、事故防止に向けた情報発信が課題に浮上している。

(浦崎竜馬)

# 岩見沢 雪害の教訓生かす

アングル

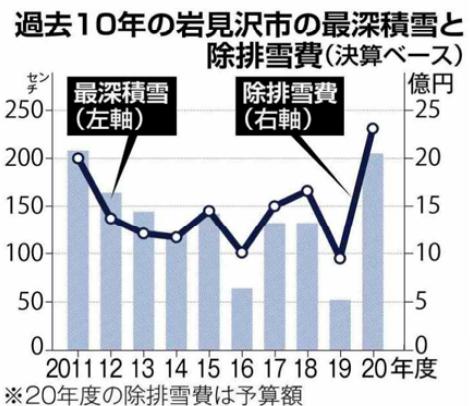
された。

過去にも豪雪に見舞われてきただ岩見沢。積雪が観測史上最多だった11年度の冬には大混乱に陥った。市の除雪が追いつかず、雪山が道幅を狭めて道路網がまひ。道の災害

派遣要請を受けた陸上自衛隊が12年1月、除排雪の支援活動に出動した。北海道中央バスが運行する路線バスは、最長で13日間運休。市には除雪に関する苦情が殺到した。その苦い経験から、市は除雪体制の強化を進めてきた。除雪車を5台増やして45台にし、担当地区を決めずに道幅が狭い道路を速やかに除雪する「直轄機動班」を2

班から3班に増強。業者への委託料も引き上げた。市の当初予算で見ても除雪費は11年度は7億6500万円だったが、14年度以降は毎年度10億円以上を計上している。

## 市民の事故多発 情報発信課題に



さらに本年度は除雪費の補正を3度重ね、総額は過去最大の23億1500万円に達した。交通量の少ない午前1~5時に重点的に行ってきた排雪作業を午後8時以降に前倒しし、市の要請を受けた岩見沢土木事業協同組合は夜間専用の運搬排雪班を急ぎよびだした。同組合は「重機のオペレーターが新型コロナウィルスにかかるため除雪に支障が出ないよう気を使つた」と振り返る。

市幹部によると、札幌が少雪で、さっぽろ雪まつりも中止になったため、排雪用ダンプが空く「外的要因」もあり、多くの車両を岩見沢に投入できた」と除雪を評価する。



年 組 名前 \_\_\_\_\_

# 道新で ワークシート

①リード文に「市民生活への影響を一定程度に抑えた」とありますが、記事の中では、どんな具体例を上げて、9年前との違いを説明していますか。下の表にまとめなさい。

いつ	具体例
9年前	
今冬	

②2011年度の除排雪費について、予算と実際にかかった費用（決算）を次のようにまとめました。

当初の予算は **A** だったが、実際には **B** かかった。

**A**、**B** に入る数字を記事やグラフを参考に、ア～エからそれぞれ選びなさい。

ア 7億6500万円 イ 10億円以上 ウ 20億円以上 エ 23億1500万円

A : \_\_\_\_\_ B : \_\_\_\_\_